

日清食品カップ鹿児島県小学生陸上競技交流大会 兼 第43回 南日本小学生陸上競技大会

- 1 主催 一般財団法人鹿児島陸上競技協会 鹿児島市陸上競技協会
- 2 後援 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会 鹿児島県小学校体育連盟
- 3 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 4 期日 2026年6月21日(日) 競技開始 9時00分(予定)
- 5 会場 白波スタジアム
- 6 種目
- 【男子】
- [4年] 100m
 - [5年] 100m
 - [6年] 100m、800m
 - [5・6年共通] コンバインドA (80mH・走高跳)
コンバインドB (走幅跳・ジャベリックボール投)
- 【女子】
- [4年] 100m
 - [5年] 100m
 - [6年] 100m、800m
 - [5・6年共通] コンバインドA (80mH・走高跳)
コンバインドB (走幅跳・ジャベリックボール投)
- 【男女混合】
- [5・6年共通] 4×100mR
- 7 参加資格 参加制限 (1) 鹿児島県内在住または鹿児島県内のクラブチームに所属する小学4～6年生とする。
ならびに2026年度鹿児島陸上競技協会登録者であること。
(2) 所属団体は、5名以上所属の団体とし、クラブチームは、少年団、あいご会、その他の陸上以外のスポーツクラブでもよい。また、クラブ等の所属範囲は、年間を通して活動拠点が同一であることとする。かつ鹿児島陸協登録団体であること
(3) 個人参加での場合は、個人登録を鹿児島陸協に行い、所属は「鹿児島陸協」となる。
(4) 1人1種目とする(ただしリレーは除く)。各団体の参加制限はない。
(5) リレーは各団体の出場数制限はなし。1チーム6名以内(男子2～3名、女子2～3名)とする。
(6) 5名以上での申込の場合は、審判員(原則公認審判員)を1名以上出すこと。
審判員を出さない場合はエントリーは受け付けない。
※公認審判員の参加が難しい場合は補助審判員として認める場合がある。
- 8 競技規則 2026年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項による。
- 9 参加申込要領
- (1) 申込様式
メール申込とする。本協会のホームページから申込ファイルをダウンロードして、必要事項を入力したExcelファイルを下記アドレスへメール(添付)にて送信のこと。(申込ファイルに団体名を入れて保存のこと。)メール受付後確認メールを送信する。数日以内に返信がない場合は、鹿児島陸協に問い合わせること。
※申込ファイル名およびメール件名には、必ず所属名と大会名を入れて送信すること。また、メール本文には、送信者氏名および連絡先を記載すること。
※申込ファイルは所属団体単位でまとめて作成すること。個人登録(鹿児島陸協登録)以外での個別での申込や、複数の団体をまとめた申込は受け付けない。
申込アドレス kariku-syo@po2.synapse.ne.jp
- (2) 申込期限 **2026年5月22日(金) 17:00必着**
※申込期限(時間)を過ぎたものは受付しない
メールの送信エラー等で送受信できなかったものも受付しない
- (3) 申込料 個人種目 1種目 600円 リレー種目 1チーム 1,000円
プログラム代 1申込につき500円
事前にスタートリスト等を公開するため、プログラムを各団体1部購入すること。個人申込の場合も購入は必須とする。
申込時には1部のみ代金を振り込み、2冊目以降の購入は大会当日、受付にて購入すること。
- (4) 申込料は下記口座へ申込期日までに振込むこと。振り込みの際は、通信欄に団体名・金額明細を記入のこと。電子振込の場合は、振込名義欄に所属団体名を入力すること。
ゆうちょ銀行 一七九店 当座：0055205
口座記号番号 01750-0-55205
加入者名 一般財団法人鹿児島陸上競技協会
※申込期限までに入金がない場合(翌日までに確認ができない場合)は、出場を認めない。
※振込は所属団体単位で行う事。個人登録(鹿児島陸協登録)以外での個別での振込は受け付けない。
- (5) 留意事項
- ・未登録者は申込の事前に必ず登録手続きをし、申込書には登録番号を必ず記載すること。未登録者は、大会に参加できない。
 - ・申込ファイルに記録を必ず記載すること。練習記録等の参考記録の記載でも構わない。記載された記録に準じて番組編成を行う。

10 表彰

各種目1～3位にメダル、1～8位に賞状を授与する。ただしリレーは3位までとする。

11 競技上の規定

- (1) スパイクのピンの長さは9mm以下のものとする。但し、走高跳は12mm以下のものを使用する。競技用靴の厚さについては、WAシューズ規定(TR5)を適用せず、靴底厚確認のための計測も行わない。
- (2) スタートのコールはイングリッシュコールとする。スタートの方法はクラウチングスタートを原則とする(スターティングブロックの使用は任意とする)。
- (3) スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをした場合、その競技者を失格とし、オープン参加として出走を許可する。
- (4) 男女混合4×100mRは男女各2名から編成され、走順は自由とする。ユニフォームについては、同一のもので無くても良いが、極力同一のものにすること。
- (5) リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- (6) ハードルの規格

性別	種目	高さ	1台目まで	ハードル間	10台目以降	ハードル台数
男女共通	80mH	0.70m	13.00m	7.00m	11.00m	9

- (7) 走高跳について

性別	練習	バーの上げ方	
男女共通	1m00/1m20	1m00から1m30まで5cmずつ	1m30以降3cmずつ

※天候その他の条件により変更することがある。

- (8) コンバインドAの走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。背、腰等からの着地は無効試技とする。同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。
- (9) コンバインドBの走幅跳の試技は2回とする。
- (10) コンバインドBのジャベリックボール投げの試技は2回とする。助走距離は15m以内とする。ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。(羽だけを持って投げることは禁止とする)
- (11) コンバインドA・Bの各種目の得点は、「JAAF 小学生コンバインド種目得点表(2022年改訂)」による。
- (12) コンバインドA・Bにおいて、最初の種目で棄権した競技者は、次の種目には出場できない。

12 その他

- (1) 申込期限以降の申込は一切認めない。
- (2) 申込料入金の確認が取れないもの、書類不備のもの、メール以外での申し込みは受理しない。
- (3) 出場取り消しがあっても、登録料および申込料は返金しない。
- (4) 大会中の事故は、応急処置のみで一切の責任を問わない。
- (5) スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- (6) アスリートビブス(ナンバーカード)は主催者で準備し、大会当日受付にて配布する。
- (7) タイムテーブルは、番組編成後ホームページに記載する。
- (8) 全国大会への参加資格並びに条件
 - ①選手は小学5・6年生の年齢に該当する児童であること。
 小学5年生種目：2015年4月2日～2016年4月1日の間に生まれたもの
 小学6年生種目：2014年4月2日～2015年4月1日の間に生まれたもの
 - ②リレーチームの編成は、各都道府県での最終選考会の参加して時点でのリレーチームであり、大会本部の承認なしにメンバーの変更等は認められない。(全国大会は6名エントリーであり、できるだけ最終選考会には、6名エントリーが望ましい。)
 - ③監督・コーチは都道府県陸上競技協会が推薦する者で、以下の条件を満たしていること。
 日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ3・コーチ4(JAAF 公認A級コーチ)又は、日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ1・コーチ2(JAAF 公認B級コーチ)の有資格者
 ※日本スポーツ協会公認陸上競技スタートコーチ(JAAF 公認C級コーチ)は該当しない。
 - ④詳細は日本陸連ホームページにて確認できる。
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/2071/>
- (9) 個人情報の取り扱いについて
 - ①個人情報の取得と使用について
 本大会主催者は、個人情報保護に関する法律および関連法令等を遵守して個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 - ②映像・動画・画像の撮影と使用について
 本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。
 - ③競技者の保護者の同意について
 2025年10月22日に日本陸連が定めた「選手写真の撮影と取扱いに関する方針」に基づき、申込時に以下の方針に同意することを必須といたします。
 <撮影した写真の取り扱いに関する方針>
 - 性的目的等で悪用されないように写真を使用します。
 - ✓競技者の顔や身体の一部が強調されている写真、個人が特定されるおそれのある写真(競技者の顔と賞状の名前が合わせて写っているなど)は使用しません。
 - ✓必要に応じて、匿名化のための加工を行います。

